

第3期 札幌市市民まちづくり活動促進基本計画

基本目標 1

『参加促進』

市民まちづくり活動に対する理解と幅広い分野への参加の促進

基本施策 ・主な事業	1-1 幅広い市民まちづくり活動への参加の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・メルマガ、HP、SNSなどを活用した市民まちづくり活動の情報発信 ・さぽーとほっと基金のクリック募金の整備や寄付つき商品の拡充 ・市民まちづくり活動団体が行う活動への体験事業 など
	1-2 地域コミュニティ活動の活性化に向けた支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップ等を通じた地区防災計画の作成 ・各種媒体（CM・SNS・リーフレットなど）による町内会活動のPR など

成果指標 達成状況	参加状況	町内会加入
	市民まちづくり活動に参加している人の割合	町内会加入率
平成29年度実績	83.1%	70.83%
平成30年度実績	81.9%	70.26%
令和元年度実績	—	69.79%
令和2年度実績	—	—
令和3年度実績	—	—
令和4年度実績	—	—
令和5年度目標	95.0%	71.0%

令和元年度 主な取組結果	<p>●まちづくり活動体験プログラムの実施 団体が行う活動への体験事業。市民が気軽にまちづくり活動を体験できる機会を提供することで、市民のまちづくり活動への参加促進を図った。 （まちのレポーター養成講座参加者数：延べ49人、バスで行くまちの活動お試しツアー：12人）</p> <p>●新しい町内会へ～実践編～の配布（冊子別添） 町内会が抱えている、役員や活動の担い手不足などの課題解決に活用してもらうための冊子。若い世代をうまく巻き込んでいる町内会の事例や具体的な手法について紹介している。平成30年度作成し、令和元年度配布した。</p>
令和2年度 主な取組計画	<p>●町内会支援策検討（別紙1参照） （仮称）札幌市町内会に関する条例の検討に伴い、条例素案と町内会支援策案をまとめる。各連合町内会に素案と支援策のイメージを説明、各町内会からの意見聴取をしたのち、連合町内会との意見交換、市民ワークショップ（同内容で2回）を実施し最終案をまとめる。</p> <p>●さぽーとほっと基金へのクリック募金の公開（別紙3参照） 市民が協賛企業のバナーをクリックすると、クリック数に応じた金額が、協賛企業からさぽーとほっと基金に寄付される仕組みを令和元年度構築。手軽に寄付できる仕組みを構築することで、寄付文化の醸成を図る。 （協賛企業数：2社、新規追加目標数（令和元年度中）：3社）</p>

第3期 札幌市市民まちづくり活動促進基本計画

基本目標 2

『運営体制強化』

市民まちづくり活動団体の運営体制の強化や活動に対する支援

<p>基本施策</p> <p>・主な事業</p>	<p>2-1 市民まちづくり活動団体に対する拠点施設（市民活動サポートセンター、まちづくりセンター等）での支援幅広い市民まちづくり活動への参加の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民活動サポートセンターによる活動団体や活動に取り組みたい市民への相談業務 ・まちづくりセンターによる地域との連携や様々なまちづくり活動の推進 など <p>2-2 市民まちづくり活動団体の組織力強化に資する人材の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の多様な課題の解決を促進するための人材育成 ・子どもや若者の参加を促すため、世代に応じた体験・研修などを実施 など <p>2-3 市民まちづくり活動団体の活動資金の調達のための支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・さぽーとほっと基金、地域福祉振興助成金などによる団体への事業支援 ・会計や資金調達などの研修の実施、メルマガ等による各種助成金の情報提供 など <p>2-4 市民まちづくり活動団体の活動の場の確保に向けた支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民集会施設の新築・改築・借上げなどに対する補助や融資のあっせん ・地域の遊休スペースなどを新たな活動の場とするための整備・改修の支援 など
---------------------------------	--

成果指標 達成状況	団体登録数	内訳（参考）		
	まちづくり活動情報サポート サイトへの登録団体数 <small>※右の団体数の合計から重複を除いたもの</small>	市民活動サポ ートセンター 登録団体	さぽーと ほっと基金 登録団体	市内の 認証NPO 法人数
平成 29 年度実績	2,758 団体	1,848	535	947
平成 30 年度実績	2,755 団体	1,825	587	956
令和元年度実績	—	—	—	—
令和2年度実績	—	—	—	—
令和3年度実績	—	—	—	—
令和4年度実績	—	—	—	—
令和5年度目標	3,000 団体			

<p>令和元年度 主な取組結果</p>	<p>●さぽーとほっと基金の見直しに向けた検討</p> <p>19の分野指定寄付をニーズの高い4分野に統合し、寄付の際の分かり難さの解消を図ることとした。また、「被災者支援活動基金」を創設し、当該基金内に東日本大震災被災者支援、北海道胆振東部地震被災者支援、その他の災害被災者支援の3つの枠を設け、これまでの災害支援を継続させると共に、今後の災害支援を見据えた見直しを行うこととした。</p> <p>●子どもまちづくり手引書（冊子別添）</p> <p>子どもたちのまちづくりへの参加の重要性に対する理解を深め、将来の担い手として参加するきっかけとするための手引書として、小学3年生を対象とした令和元年度版「みんなでまちづくり～ステキな”さっぽろっこ”になろう～」を作成した。</p>
<p>令和2年度 主な取組計画</p>	<p>●しみサポメンバーズの実施（市民活動サポートセンターにおける支援）</p> <p>様々な形でボランティアを行いたいと考える人材の情報を、市民活動サポートセンターで集約、登録し、要望に合う活動にマッチングさせる。</p> <p>●遊休スペースの紹介</p> <p>新たな活動の場創設支援事業の一環として、事業者と地域コミュニティの連携促進を目的に、事業者の所有する遊休スペースについて、地域コミュニティへ情報提供を行う。</p>

第3期 札幌市市民まちづくり活動促進基本計画


基本目標 3

『連携促進』

市民まちづくり活動団体間の連携の促進

基本施策 ・主な事業	3-1 多様な市民まちづくり活動団体間の連携に向けた支援 <ul style="list-style-type: none"> ・NPOと町内会とのマッチング支援 ・団体間の交流サロンの開催 ・商店街と町内会、NPO、大学等による地域課題解決に向けた連携 など 3-2 企業の社会貢献活動の促進 <ul style="list-style-type: none"> ・さっぽろまちづくりパートナー協定、市民まちづくり活動を行う企業の認証制度 など
--------------------------	---

成果指標 達成状況	連携団体数	企業参加活動数
	連携している市民まちづくり活動団体の割合	企業のまちづくり活動への参加数（のべ）
平成29年度実績	—	14,088社
平成30年度実績	48.7%	13,989社
令和元年度実績	—	—
令和2年度実績	—	—
令和3年度実績	—	—
令和4年度実績	—	—
令和5年度目標	70.0%	20,700社

令和元年度 主な取組結果	<ul style="list-style-type: none"> ●地域課題解決のためのネットワーク構築事業 NPOと町内会との連携事業の補助及びNPOと地域とのマッチング支援を実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ネットワーク事業 採択件数：2件（対象事業の概要：小学校等と連携した安心安全・防犯マップ作成、地域と人の歴史を紡ぐ冊子を編纂） ・地域連携促進事業 NPO派遣実施数 20回派遣（14町内会+6児童会館） （派遣の概要：災害時の対応に関する知識や技術の普及等） 	
令和2年度 主な取組計画	<ul style="list-style-type: none"> ●地域課題解決のためのネットワーク構築事業 令和元年度と同程度で継続実施予定 ●さっぽろまちづくりスマイル企業認証制度 令和元年度と同程度で継続実施予定 	<スマイル企業認定マーク> まちづくり活動に積極的に参加している企業を認定する制度。1年度間において、従業員数100人未満の企業では年間5回、100人以上の企業では年間7回といった一定の基準以上の活動を行った場合に「スマイル企業」として認定し、認定マークを自社のポスターなどに利用してもらえるほか、認定マークのバッジの着用が可能。 （認定企業：23社（令和2年3月11日時点、別紙4））